令和３年 ４月 17 日
高体連ソフトテニス男子専門部

令和３年度　大会実施基本方針

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、選手・関係者の安全・安心を第一に考え、以下の基本方針に従い大会を開催します。また、状況に応じ対応するため各大会直前にＨＰにて諸注意を示します。皆様のご理解とご協力をお願いします。

１．感染対策

⑴ 大会は無観客試合を原則とし、来場者を制限する。

⑵ 入場時に検温を行い、チェックリストの提出を義務づける。

⑶ 分散実施で大会期間が長くなるため、予選初日を除き土曜日に大会を実施する場合がある。（５／１の土曜日については午後からの実施を考えています。）

⑷ 感染状況により大会延期・規模縮小・大会中止等を主催者で判断し変更する。

２．大会参加同意書

別紙「大会参加同意書」を用い、生徒・保護者の同意を得て、大会参加申込は行ってください。別書式にて同様の書類を提出している場合、これに換えることができますが、各学校で１月以上保管し、要請があったときは速やかに提出してください。

３．感染予防チェックリスト

大会は無観客試合とし、保護者・応援の生徒の来場は禁止します。入場は大会役員、選手、顧問のみとし、別紙「感染予防チェックリスト」に、必要事項を記入し、会場到着時大会受付に提出してください。なお. 個人戦のベンチコーチはなしとします。また、顧問の先生方で大会運営のお手伝いをいただける方は大会受付に申し出てください。

４．春季大会結果の扱いについて（令和３年度特例措置）

※以下の考え方については「春季大会」が完了していることを条件とする。

⑴ 「関東高校団体選手権大会男子東京都予選会」が中止になった場合は、「春季大会」結果で各校上位３ペアの合計点数により代表校を決定する。

⑵ 「全日本高校選手権大会(全国高校総体)男子東京都予選会」が中止になった場合は、「春季大会」において５位入賞ペア(ベスト８)を東京都代表選手とする。

⑶ 「全日本高校団体選手権大会(全国高校総体)男子東京都予選会」を開催するにあたり「関東高校団体選手権大会男子東京都予選会」が中止となった場合、「⑴」の考え方による上位１６校で予選会を実施する。

⑷ 「全日本高校団体選手権大会(全国高校総体)男子東京都予選会」が中止になった場合は、「関東高校団体選手権大会男子東京都予選会」における優勝を代表校とする。

⑸ 「全日本高校団体選手権大会(全国高校総体)男子東京都予選会」が「⑷」の方法によっても選出できない場合は、「春季大会」 結果で各校上位３ペアの合計点数により代表校を決定する。

５．その他

このような状況下での大会実施です。上記内容の厳守をお願いします。専門部としては、違反について厳正に対処することで、大会の安全が確保できると考えています。とくに保護者への連絡をよろしくお願いします。

言うまでもありませんが、所属の学校全体が休校措置を取っている場合、部員の感染により部活動が停止期間である場合、選手が濃厚接触者となり自宅待機期間内である場合等、選手の出場辞退を確実に行うよう、顧問の先生方にはお願い申し上げます。

以　上